		議	事	録						
	業務件名	須崎市公共下水道施	西 設等運営事	業						
	日時	令和 6 年 9月	2日(月)	自	13:30	~ 至	14:30			
	須崎市上下水道課 3 名									
出	須崎市環境未来課 2名									
席者	(株) クリンパートナーズ須崎(以下 CPS) 7名									
	打合せ場所	須崎市役所	記録	作成者		CPS				
資料	・令和6年7月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)									
打合せ事項、対策・合意事項等 令和6年7月度すさき家パートナー会議										

2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について

・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。

3.経営に関する業務

1.出席者を確認した。

- ・7月度の財務状況を確認した。
- ・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

4.汚水管渠

- ・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨日はなかったため、大雨後の巡視は実施していないことを確認した。
- ・9 人孔の巡視・点検を行った。軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかったこととを確認した。
- ・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。

5.雨水管渠

- ・当月は7/22日に8人孔、7/23に7人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。
- ・各箇所で経年劣化による損傷が見られたが、緊急を要する異状は見られなかったことを確認した。
- ・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。
- ・1107 管内 No.4、No.5 の管内破損状況について、再度確認し、報告をもらうことを確認した。

(次項へ続く)



打合せ事項、対策・合意事項等

6.終末処理場

- ・7月の降水量は、中旬にまとまった降雨があったものの、過去2番目に少ない降雨量となったことを確認した。なお、流入水量については、降雨量に応じた増減を示す結果となっている。
- ・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であったことを確認した。
- ・4日から7日にかけて、No.1生物膜ろ過槽水位が、No.2と比較し高くなった。詳細な調査を実施したところ、逆洗配管エアホースの劣化による空気漏れが原因と判明した。エアホースの交換を実施した結果、水位は復旧したことを確認した。
- ・DHS 処理水の水質測定器 (DO 値) が 3 月の点検以降正しく表示されていない状況であったが、 24 日に水質測定機 IQ センサー接続ケーブルの交換作業を行ったところ、測定器本体及び PC で正常に表示されるようになったことを確認した。
- ・25 日、自動火災報知設備の法定点検(1回目)を実施し、その際に消火器のうち1本の充填圧力の低下が確認された。対象となる消火器は8月16日に入替を実施したことを確認した。
- ・現在使用中の水質分析器具の卓上多本架遠心機が 29 年を経過し、内部部品の老朽化が懸念されている。この装置は汚泥の濃縮、固液分離等に使用されており、故障すると SS 強熱残留物等の測定ができなくなるため、故障前の更新を検討することを確認した。

7.クリーンセンター横浪

- ・3日、スチール圧縮減容機の圧縮版が元に戻らず運転を停止した。修理業者による確認の結果、 リレーの不具合と判明したため予備のリレーと交換し、運転再開が可能となったことを確認した。
- ・先月に報告したNo.1 搬送コンベアの一括故障ランプ及び警報ブザーの動作不良は、インバータ内の接続線の結線状況によるものと判明したため、修理業者により接続線の補修を実施したことを確認。(3 日に実施済み)
- ・浸出水処理施設について、7月の処理水量は、流入状況等に合わせて運転調整を行うことにより 110 ㎡/日を確保し、良好な水質を維持したことを確認した。
- ・5日、老朽化により吐出量が不安定だったNo.1、2凝集剤注入ポンプの更新が実施されたことを確認した。
- ・15 日、点検時にNo.1 原水ポンプの停止を発見し調査した結果、原水槽フリクトスイッチでフリクト異常の発生を確認したため、点検作業を行い、復旧したことを確認した。
- ・破砕機の改築工事期間中の対応について、仮置き場のヤードを設置することとなった。これは 市から業者に依頼し、見積りを取っている。ヤードの設置は今月中を目標としている。
- ・仮置き場のヤード設置に伴い、対象箇所の作業に支障を来す枝木の伐採は、CPS で行うことを確認した。

CPS の枝木の伐採作業は、通常業務の合間に行い、作業終了後に環境未来課へ連絡を行う。

8.漁業集落排水処理施設

- ・5 地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は7月6日、20日、戸島地区については20日に保守点検を行ったことを確認した。
- ・戸島地区の中継ポンプ槽制御盤内部の部品交換(サーマルスイッチ等)については、発注済みで、 9月末までの完成を目指している状況であることを確認した。

(次項へ続く)



打合せ事項、対策・合意事項等
・中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2 ポンプの絶縁抵抗値が低下しており、今後も状況を注視すること
を確認した。 $(0.2 M\Omega$ を下回れば運転停止の可能性あり)
9.雨水ポンプ場
・7月は保守点検の結果、特に問題は生じていないことを確認した。
・先日の台風 10 号の対応として、四国ポンプセンター社員 2 名が待機したことを確認した。
10. その他連絡事項
・次回すさき家パートナー会議の日程について確認した。
・終末処理場の DHS システムについては、国交省から正式に市へ移管されることが決定し、市から
国交省に DHS システム移管に伴う手続き中である。10月1日には所有権が市へ移っている予定。
以上



須崎市公共下水道施設等運営事業

すさき家パートナー会議資料

(令和6年7月度)

令和6年9月2日

♀► 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席	F者	1
2	開催	€場所、日時	1
3		·フモニタリングについて	2
4	経営	3のモニタリング結果(令和6年7月度)	3
	4.1	財務管理	3
	4.2	内部統制	3
	4.3	情報公開	3
	4.4	その他	3
5	維持	F管理のモニタリング結果(令和6年7月度)	4
	5.1	汚水管渠	4
	5.2	雨水管渠	10
	5.3	終末処理場	21
	5.4	クリーンセンター横浪	25
	5.5	漁業集落排水処理施設	31
	5.6	雨水ポンプ場	34

1 出席者

団体	所属	出席者
須崎市	上下水道課	3 名
○ ○ 対 mil 1 1	環境未来課	2名
	取締役	1名
(株) クリンパートナーズ須崎 (CPS)	企画管理部 調査計画部	2名
	施設管理部	3名
(株)NJS		1名

2 開催場所、日時

場所:須崎市役所 会議室

日時:令和6年9月2日(月)13時30分~

3 セルフモニタリングについて

今月の CPS によるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。(7月度の確認チェックリストは末尾に添付)また 8月22日に行ったセルフモニタリングの主な確認内容を次ページ以降に記載した。

表 3.1 セルフモニタリング確認表(令和6年7月度)

種別	項目	7月度確認チェックリスト項番
	第三者委託	1-3、1-5
	財務状況	1-8
経営	内部統制	1-11、1-13、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	リスク管理	2-3、2-4
	汚水管渠	2-13
	終末処理場	終-4、終-5、終-6、終-7、終-8、終-10
維持管理	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-6、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7、雨 P-11、雨 P-13
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10
附帯、任意	任意事業	3-3、3-4

4 経営のモニタリング結果(令和6年7月度)

4.1 財務管理

- 1) 収支結果(令和6年7月度)
 - ・7月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

1) CPS の感染症対策

CPS が行っている主な感染症対策は以下の通りである。

- ・維持管理を担う社員の居室を1Fと2Fに分けて、感染リスクを分散する。
- ・ミーティング時には社員間の距離を確保する。
- ・居室入り口に消毒液を設置し、小まめに使用できるようにする。
- ・定期的に室内に外気を取り入れるなど十分な換気を行う。
- ・終末処理場のエントランスに検温器を設置し、入場者の検温を実施する。

2) 法令順守

・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。(特に就業表にて労基法違反等がないかを確認。)

4.3 情報公開

・CPS ホームページに、過去の定例会の概要(議事録)、施設の維持管理状況(放流水質等)をアップしている。

4.4 その他

5 維持管理のモニタリング結果 (令和6年7月度)

以下に、令和6年7月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。 確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。 ※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 汚水管渠

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に、点検調査を行う。

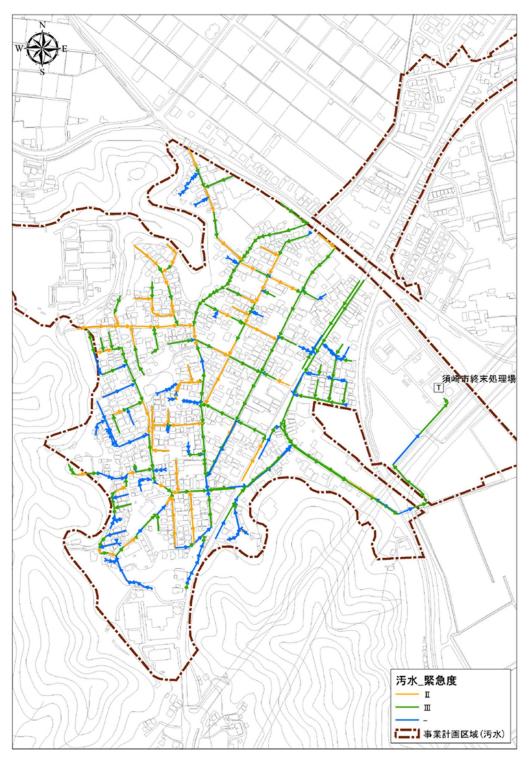
表 5.1 点検・調査集計表

①道師	①道路陥没リスク		②管築閉塞リスク				度の大きい 幹線管渠)	一管路	③-2影響度の大きい管路 (県道下管渠)				食療境下路 配直下管理	
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管権・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管権・管径	延長	路線番号	管権・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長	: <u></u>	570	延長	計	555	延長	: it	743	延長	計	778	延長	計	410

^{※1:}①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

^{※2:}③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

^{※3:}延長は、人孔間延長を計上し、①~④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。



参考:ストックマネジメント計画

図 5.1 緊急度分布図 (汚水)

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、7 月は 11 日 (金) の連続 雨量 72.5mm (気象庁データ) が最大であったため、大雨後の巡視は実施しなかった。

2) 管渠の巡視・点検

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査を行うことを基本方針とする。なお当月調査は、前年度未調査箇所を考慮し、緊急度Ⅱ周辺の調査を行った。

当月度の実施数量は、表 5.2 のとおりである。

表 5.2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔	下流管渠	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠	マンホール	マンホール蓋
大旭日	レコードID	レコードID	八九田万)) / /5	日准:日生	延長(m)	(箇所)	(箇所)
	189	184	S190	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	11.50	1	1
	205	199	S150	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	3.05	1	1
	202	200	S151	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	17.40	1	1
	206	201	S152	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	23.10	1	1
2024/7/24	195	202	S153	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	6.50	1	1
	207	203	S154	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	5.00	1	1
	208	204	S155	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	9.60	1	1
	209	205	S156	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	7.30	1	1
	210	206	S157	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	5.00	1	1
			計	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		88.45	9	9

表 5.3 マンホール点検及び調査における判定基準

3	±n./-+	異常項目		判定基準	
部位		共吊坝日	Aランク	Bランク	Cランク
	路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通 行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く 水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
蓋		蓋違い,ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	_
及び	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	-	_
路面		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障を きたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm 以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~ 3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~ 3mm以上)
		蓋裏の錆	_	多量発錆	少量発錆
	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・ 欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・ クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落·陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A·B以外)
	斜壁	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅 5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2 ~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
マン		腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
*		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A·B以外)
ルル	1000	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅 5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2 ~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
	直部壁	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	含壁む	本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす
	\sim	浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
	ולוי היו ניו	インパート	インバートがない	部分的な破損	_
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流	下状況	油脂・モルタル・土 砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着

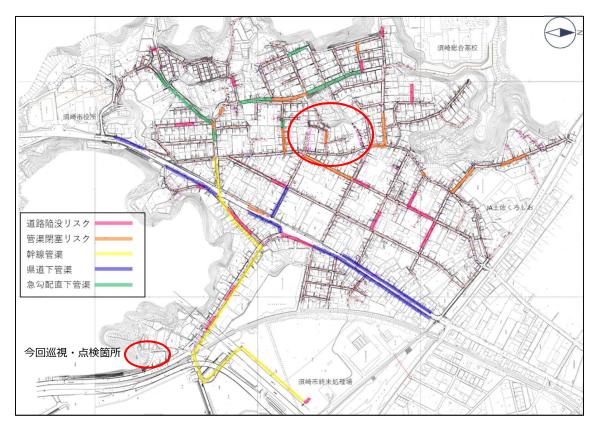
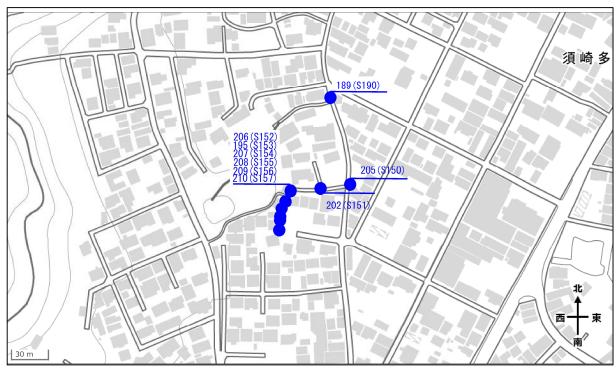


図 5.2 全体位置図



参考: 国土地理院 電子国土 web

図 5.3 対象路線位置図

○巡視・点検結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。



○巡視点検結果による考察

今回点検路線の路面状況について、緊急対応を要する異状は見られなかった。ただし緊急度 ${
m II}$ の判定箇所もあることから引続き巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5.4 に示す。

表 5.4 人孔異状項目リスト

委託業務の名称		令和	6年度 須崎	市公共下水	道管渠運営業務 人孔	異状項目		
\// \ →B	田生の		異状箇所					
巡視· 点検日	異状の 程度	地域	マンホール RECID	下流管渠 RECID	項目	状 態	完了日	備考
	В	1	195	202	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
[С	ı	193	202	ふたの錆	少量発錆		
	С	_			ふたの錆	少量発錆		
	С	_	202	200	斜壁 腐食	表面の荒れ		
	С	-			直壁 腐食	表面の荒れ		
	С	-		199	ふたの錆	少量発錆		
	С	-	205		斜壁 腐食	表面の荒れ		
2024/7/24	С	-			直壁 腐食	表面の荒れ		
2024/ 1/24	В	-	210	206	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
		C –		ふたの錆	少量発錆			
	С	-	206 201	斜壁 腐食	表面の荒れ			
	С	-			直壁 腐食	表面の荒れ		
	В	-	208	204	ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下		
	С	-			ふたの錆	少量発錆		
	С	-	189	184	斜壁 腐食	表面の荒れ		
	С	-			直壁 腐食	表面の荒れ		
	異状の程度の	判定基準						
	S : 不具	具合を生じてい	いる、または生	じる可能性が	高く、早急に実施を要求する	るもの		
備考	A : 不具	具合の可能性か	「あり、流下能	カやマンホー	ル機能に対する影響が大きく	く1年以内を目処に	実施を要求する	るもの
	B : 流	下能力やマンホ	ール機能に対	する影響があ	り、今後2~3年以内に実施	布を要求するもの		
					可能性が低く、5年程度内に		_Φ	

3) 修繕・改築計画

過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画における、修繕・ 改築を推奨する施設は、管渠4箇所、人孔3箇所、人孔蓋2箇所が対象である。

表 5.5 令和6年度修繕推奨項目リスト

委託業務の	の名称	令和6年度 須崎市公共下水道管渠				運営業務 修繕推奨項目			
提案	月	異状 程度	異状箇所			状 態	完了日	備	考
2017/	/12	Α	管渠	5-0-1a	S10~S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生or	スナップロック工法
2017/	/12	Α	管渠	5-0-10	S30~S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付	管接合部更生工法
2017/	/12	Α	管渠	5-6-1a	S125~S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部	分布設替え工法
2017/	/12	Α	管渠	5-10-1	S175∼S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え	L法
2017/	/12	Α	人孔	S188 1	号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着	補強型止水工法
2017/	/12	Α	人孔	S371 1	号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着	i補強型止水工法
2017/	/12	Α	人孔蓋	S148-5	小口径∮200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替	
2017/	/12	Α	人孔蓋	S148-1	0 小口径 φ 200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替	
		異状の種	星度の判	定基準					
		s	: 不具行	合を生じて	ている、または生じる可能性	生が高く、早急に実施を要す	マするもの		
備	考	Α	: 不具行	合の可能	生があり、流下能力やマンフ	ホール機能に対する影響が 大	きく1年以口	内を目処に実施を引	要求するもの
		В	: 流下的	能力やマ	ンホール機能に対する影響が	があり、今後2~3年以内に	実施を要求す	するもの	
		С	: 直ち(こ流下能	カやマンホール機能に影響す	する可能性が低く、5年程度	関内に実施を	要求するもの	

表 5.6 過年度の修繕履歴一覧 (汚水管渠)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	_	-	-
令和5年度	_	-	-

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に市が重要な管渠として指定している重点路線の 巡視・点検調査を優先的に行う(図 5.4 位置図の赤色路線)こととするが、その他管渠(暗渠の み、図 5.4 位置図の青色路線)についても、巡視・点検を行う。

排水区の名称幹線、ポンプ施設の名称多ノ郷排水区西崎第 2 幹線終末処理場内ポンプ場の流入渠大間排水区大間ポンプ場の流入渠山下排水区山下幹線朝ヶ谷排水区朝ヶ谷幹線須崎排水区須崎ポンプ場の流入渠、放流渠須崎西部排水区須崎西部ポンプ場の流入渠

表 5.7 点検・調査の重点路線

マンホール点検の判定基準(下水道維持管理指針(実務編)2014年版)を表 5.8 に示す。

浜町排水区

表 5.8 マンホール点検及び調査における判定基準

浜町ポンプ場の流入渠

	+n /⊥	田尚存口		判定基準	
ī	部位	異常項目	Aランク	Bランク	Cランク
	路面	路面状況		段差が生じている、擦付けが悪く 水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
蓋		蓋違い,ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	_
及び		蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	_	_
路面	蓋 受枠	蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障を きたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm 以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~ 3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2~ 3mm以上)
		蓋裏の錆	_	多量発錆	少量発錆
	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・ 欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・ クラック
		腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落•陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
	斜壁	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅 5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2 ~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
マン		腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
*		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
ール	管口士	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅 5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2 ~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
	山 部 含	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	含 ^笙 む	本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、 流下に支障をきたす
)	浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
	刊市初	インパート	インバートがない	部分的な破損	
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流		油脂・モル夘・土 砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着

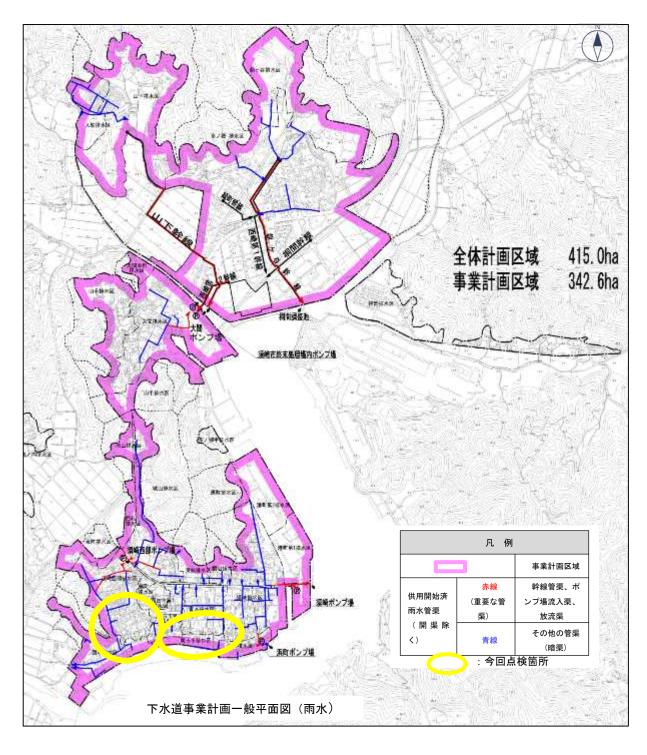


図 5.4 全体位置図

5.2.1 マンホール巡視実施状況 (その1)

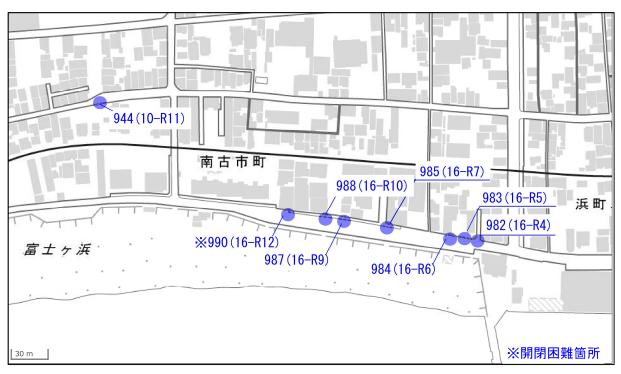
1) マンホール内目視確認業務 (圧力マンホール以外)

今回は市内2箇所でのマンホールの巡視、点検を実施した。

先ずその1として、図 5.5 に示す路線のマンホールの巡視を実施し、実施数量は、表 5.9 のとおりである。

下流管渠 マンホール マンホール蓋 人孔 下流管渠 実施日 人孔番号 排水区 管種•管径 延長(m) (箇所) レコードID レコードID (箇所) 739 16-R4 南古市 その他路線 16.60 982 φ600 983 740 16-R5 南古市 その他路線 φ400 5.03 1 1 984 741 16-R6 南古市 その他路線 18.09 1 1 φ400 985 742 16-R7 南古市 その他路線 φ400 50.78 1 2024/7/22 987 744 16-R9 南古市 その他路線 φ400 25.69 1 1 16-R10 745 南古市 その他路線 11.06 1 988 φ400 1 16-R12 南古市 その他路線 φ400 12.59 990 747 1 1 768 10-R11 西古市2 その他路線 944 φ450 56.50 1 1 計 196.34 8

表 5.9 巡視・点検実施数量(その1)



参考:国土地理院 電子国土 web

図 5.5 対象マンホール位置(その1)

○巡視結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

	路面状況、マンホール蓋、受枠	
944(10-R11) 多量発錆	982(16-R4) 多量発錆	983(16-R5) 多量発錆

	マンホール本体	
944(10-R11) 骨材露出 クラック	982(16-R4) 鉄筋露出	984(16-R6) クラック
985(16-R7) クラック、鉄筋露出	987(16-R9) クラック	988(16-R10) クラック

	管内	
988(16-R10) No.1 クラック		

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認では経年劣化による蓋の発錆、人孔躯体の鉄筋露出やクラ ックなどを確認したが、緊急対応を要する異状は見られなかった。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を、下水道維持管理指針(実務編) 2014年版に基づく判定基準を参考にリストアップし、表 5.10に添付する。

表 5.10 人孔異状項目リスト (その1)

委託業務の名称		令和6年度	須崎市公共	卡下水道管线	果(雨水)維持管理業	務 人孔異状項目	3								
巡視 -	田仕の		異状箇所												
辿税・ 点検日	異状の 程度	排水区	マンホール RECID	下流管渠 RECID	項目	状 態	完了日	備	考						
	В				ふたの錆	多量発錆									
	С				調整部の状況	ズレ、クラック									
	В	西古市2	944	768	直壁 腐食	骨材露出									
	A				直壁 破損	欠落、陥没									
	A				直壁 クラック	全体にクラック									
	С				路面状況	ひび割れ有り									
	В		982	739	ふたの錆	多量発錆									
	A		702	137	斜壁 腐食	鉄筋露出									
	В				直壁 腐食	骨材露出									
	С				路面状況	ひび割れ有り									
	В				ふたの錆	多量発錆									
	С		983	740	斜壁 腐食	表面の荒れ									
	С		, , ,	, .0	直壁 腐食	表面の荒れ									
	С				直壁 クラック	軽微なクラック									
	С				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ									
	С				路面状況	ひび割れ有り									
	С				ふたの錆	少量発錆									
	С		984	741	斜壁 腐食	表面の荒れ									
	A				斜壁 クラック	全体にクラック									
2024/7/22	C				直壁 腐食	表面の荒れ									
.,,,,	A	_				直壁 クラック	全体にクラック								
	C				路面状況	ひび割れ有り									
	C	南古市			ふたの錆	少量発錆									
	C	_	985	742	斜壁 腐食	表面の荒れ									
	A				斜壁 クラック	全体にクラック									
	C				直壁 腐食	表面の荒れ									
	A	_			直壁 クラック	全体にクラック									
	<u>C</u>	_						-		l –	路面状況	ひび割れ有り			
	<u>C</u>		007					斜壁 腐食	表面の荒れ						
	<u>B</u>		987	744	斜壁 クラック	部分的にクラック									
	<u>C</u>	4			直壁腐食	表面の荒れ									
	<u>B</u>	4			直壁クラック	部分的にクラック									
	C	4			ふたの錆	少量発錆									
	C	1			斜壁 腐食	表面の荒れ									
-	B	-	988	745	斜壁 クラック	部分的にクラック									
	C	1			直壁腐食	表面の荒れ									
	A	1			直壁 クラック	全体にクラック									
	A	1		1	管内	クラック									
-	C C	-	990	747	路面状況ふたの錆	ひび割れ有り 少量発錆									

異状の程度の判定基準

S: 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの
A: 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの
B: 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの
C: 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの 備 考

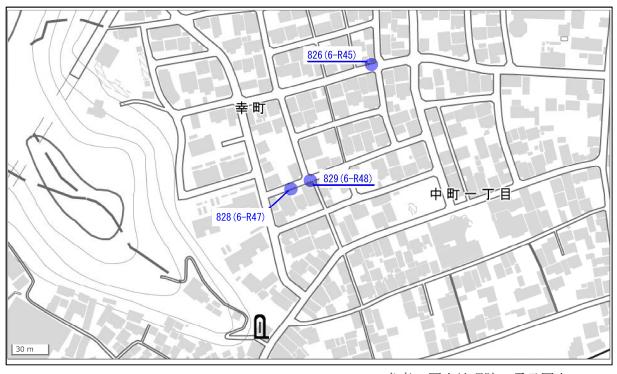
5.2.2 マンホール巡視実施状況 (その2)

1) マンホール内目視確認業務 (圧力マンホール以外)

次にその2の巡視・点検については、図 5.6、図 5.7 に示す路線のマンホールの巡視、点検を実施し、実施数量は、表 5.9 のとおりである。

表 5.11 巡視・点検実施数量(その2)

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	排水区		管種・管径	下流管渠 延長(m)		マンホール蓋 (箇所)
	1109	880	2-R19	西町	その他路線	φ300	16.80	1	1
	1107	878	2-R17	西町	その他路線	φ500	35.90	1	1
	1106	876	2-R16	西町	その他路線	φ600	64.00	1	1
2024/7/23	1103	873	2-R13	西町	その他路線	φ600	47.50	1	1
	826	794	6-R45	須崎西部	その他路線	φ300	37.30	1	1
	828	789	6-R47	須崎西部	その他路線	φ600	19.85	1	1
	829	790	6-R48	須崎西部	その他路線	φ600	22.07	1	1
		,	計				243.42	7	7



参考: 国土地理院 電子国土 web

図 5.6 対象マンホール位置(その2)

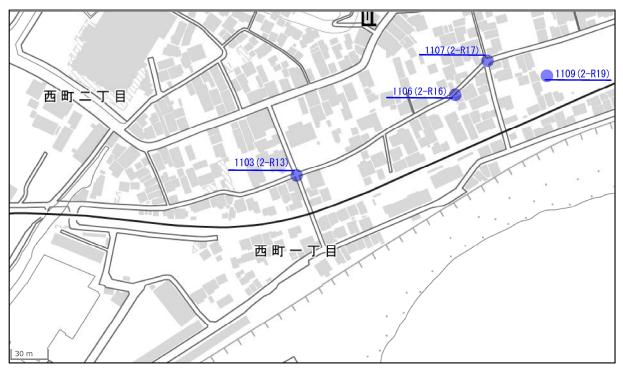
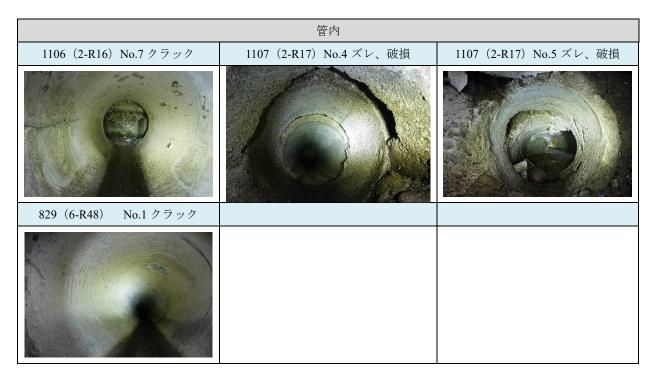


図 5.7 対象マンホール位置(その2)

○巡視結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

	路面状況、マンホール蓋、受枠	
1103 (2-R13) 多量発錆 損傷	1103(2-R13)摩耗	1106(2-R16)転落防止柵
1107(2-R17) 多量発錆	826(6-R45)多量発錆	828(6-R47)多量発錆
828(6-R47)摩耗	829(6-R48)取手損傷、摩耗	829(6-R48)多量発錆





	足掛金物	
1103 (2-R13) 細くなっている	826(6-R45) 欠落	

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認においては、経年劣化による蓋の発錆、人孔躯体の鉄筋露 出やクラックなどが確認されが、緊急対応を要する異状は見られなかった。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を下水道維持管理指針(実務編) 2014年版に基づく判定基準を参考にリストアップし、表 5.12に添付する。

表 5.12 人孔異状項目リスト (その2)

委託業務の名称		令和6年度	須崎市公共	共下水道管	渠(雨水)維持管理業務	务 人孔異状項目			
巡視 -	異状の		異状箇所						
点検日	程度	排水区	マンホール RECID	下流管渠 RECID	項目	状 態 	完了日	備	考
	Α				ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや欠け			
	В				ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下			
	С				ふたの錆	少量発錆			
	A				斜壁 腐食	鉄筋露出			
	С		1103	873	斜壁 破損	軽微なクラック			
	В				直壁 腐食	骨材露出			
	В				直壁 破損	全体に亀裂			
	С				直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ			
	В				足掛金具	鉄筋が細くなっている			
	A				斜壁 腐食	鉄筋露出			
	В				斜壁 クラック	部分的にクラック			
	В	西町			直壁 腐食	骨材露出			
	С]	1106	876	直壁 破損	軽微な破損			
	С				直壁 クラック	軽微なクラック			
	A				転落防止柵	破損			
	Α				管内No.7	鉛直方向クラック			
	В				ふたの錆	多量発錆			
	В				直壁 腐食	骨材露出			
	С		1107	878	直壁 クラック	軽微なクラック			
	С		1107		直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ			
	Α				管内No.4	ズレ、破損			
2024/7/23	A				管内No.5	ズレ、破損			
2024/1/23	В		1109	880	直壁 腐食	骨材露出			
	В				ふたの錆	多量発錆			
	В				調整部の状況	ズレ			
	С				直壁 腐食	表面の荒れ			
	В		826	794	直壁 破損	全体に亀裂			
	В		820	/94	直壁 クラック	部分的にクラック			
	С]			直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ			
	Α]			足掛金具	欠落している			
	В]			インバート状況	部分的な欠落			
	В]			ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下			
	В				ふたの錆	多量発錆			
	С	須崎西部	920	700	調整部の状況	ズレ、クラック			
	С		828	789	直壁 腐食	表面の荒れ			
	В	1			直壁 クラック	部分的にクラック			
	С	1			直壁 隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ			
	A	1			ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや欠け			
	В	1			ふたの摩耗	車道の蓋2~3mm以下			
	В	1			ふたの錆	多量発錆			
	C	1	829	790	直壁 腐食	表面の荒れ			
	C	1			直壁 破損	軽微な破損			
	В	1			直壁 クラック	部分的にクラック			
	A	f			管内	クラック、破損			
	異状の程度	の判定基準	1		I H · *			1	

異状の程度の判定基準 S: 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの

: 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの

В

5.2.3 修繕・改築計画

令和2年度に実施されたストックマネジメント計画に係る雨水管渠劣化調査及び CPS での 巡視・点検による管路施設の修繕・改築を推奨する施設は、管渠7箇所、人孔7箇所、人孔蓋 12箇所(津波被災リスクの考え方による)が対象である。但し、現状での調査結果が一部のみ であるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5.13 令和6年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和	06年度	須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推	奨項目		
提案月	異状 程度		異状箇所	状 態	完了日	備	考
2021/3	Α	管渠	1121 14-R15~14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生	工法
2021/3	Α	管渠	658 18-R10~18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orス	ナップロック工法
2021/3	Α	管渠	659 18-R11~18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強	鱼型止水工法
2021/3	Α	管渠	660 18-R12~18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強	鱼型止水工法
2021/3	Α	管渠	681 18-R27~18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナッ	プロックエ法
2021/3	Α	管渠	682 18-R28~18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orス	ナップロック工法
2021/3	Α	管渠	799 6-R23~6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生	工法
2021/3	Α	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強	鱼型止水工法
2021/3	Α	人孔	6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部	がブロック取替
2021/3	Α	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部	ポブロック取替
2021/3	Α	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R22 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R37 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R38 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	18-R39 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2021/3	Α	人孔蓋	25-R27 φ600 集水桝蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波	リスク要検討)
2023/11	S	人孔	6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断政	面修復
2023/11	Α	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修	多復
2023/12	Α	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復	、クラック補修
	異状の種	星度の判	 定基準				
	S	: 不具合	合を生じている、または生じる可能性	生が高く、早急に実施を要求	きするもの		
備考	Α	: 不具合	合の可能性があり、流下能力やマンポ	トール機能に対する影響が大	きく1年以口	内を目処に実施を要求	さするもの
	В	: 流下館	能力やマンホール機能に対する影響だ	があり、今後2~3年以内に	実施を要求す	するもの	
	С	: 直ち1	こ流下能力やマンホール機能に影響す	する可能性が低く、5年程度	内に実施を	要求するもの	

表 5.14 過年度の修繕履歴一覧(雨水管渠)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
=	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
令和4年度	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床版欠落
サ州3年及	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

7月の流入水量は、図 5.8 及び図 5.9 に示す通り、平均値が 362m3/日、最大値が 509m3/日となった。

7月の降水量は、図 5.8 及び図 5.10 に示すように、中旬にまとまった降雨があったものの 月全体では過去2番目に少なく、また流入水量は、降水量に合わせて中旬に一時的に増加し たものの、月全体では過去最も少なくなっている。

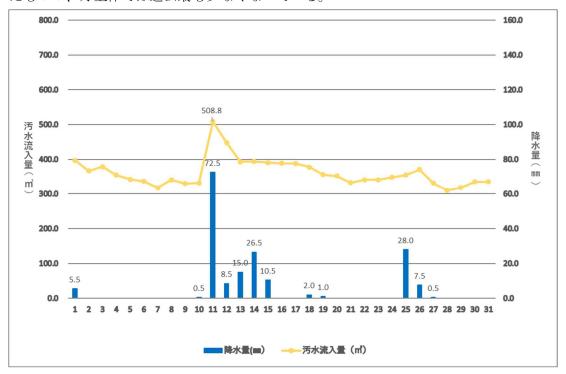


図 5.8 須崎市終末処理場の流入水量(令和6年7月)

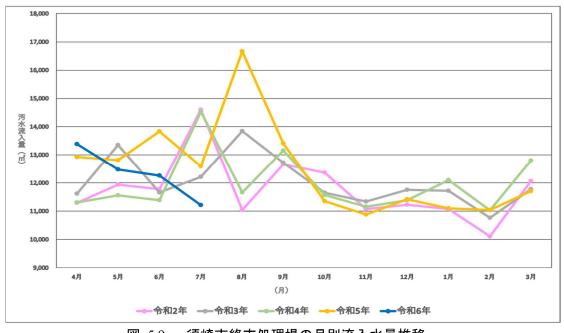


図 5.9 須崎市終末処理場の月別流入水量推移

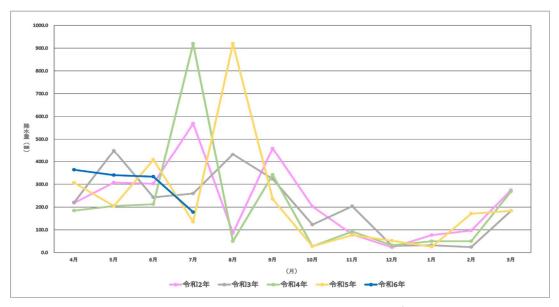


図 5.10 須崎地区月間降水量の推移(気象庁データ)

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、表 5.15 の通りで目標値を満足している。

表 5.15 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
рН	_	6. 6	5.0以上9.0以下
BOD	mg/L	0. 6	15
SS	mg/L	2. 1	30
大腸菌群数	個/cm³	0	3, 000 以下

3) 維持管理業務について

7月に実施した運転管理の実績表を、表 5.16に示す。

表 5.16 終末処理場の運転管理実績表(令和6年7月)

	令和 6 年 7 月 運転管理実施表																															
	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	項目	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水
	機器点検	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
機器	運転日報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
運転	汚泥処理・脱水機運転		•			•				•			•				•			•				•			•				•	
	脱水ケーキ搬出																															
電気	電気点検	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
点検	汚水マンホール室フラッシング 非常通報装置点検				•						•								•						•							
	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器			•							•							•							•							•
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検										•																					
機	DHSヘッダー管分解清掃									•								•	•							•				•		
械	DHSろ床散水、清掃	•																									•					
	自動分析計 O DHSろ床処理水 分解洗浄 ロ 生物膜ろ過処理	•								•=						•									•					•		
	O DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽アンスラサイト投入										•														•							
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検	•							•							•							•							•		
	固形塩素注入器 点検、補充	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
水	平常試験										•							•							•							•
質分	中試験			•																											П	
析	濃縮脱水試験 (月に1回、 中試験と重複しない)																•															
備考	・濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する ・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、							Elt. A	说水時	毎回	実施。																					

※1:7月の脱水ケーキ発生量は2,690kgで、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2: その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施(別途7月作業実施表参照)

4)機器の点検結果による考察

- ・4日から7日にかけて、No.1 生物膜ろ過槽水位がNo.2 と比較し高くなったことから水位計の電極部を清掃したが改善されなかった。そのため詳細な調査を実施したところ逆洗配管エアホースの劣化による空気漏れが原因と判明。エアホースの交換を実施し水位を復旧させた。
- ・DHS処理水の水質測定器のDO値が 3 月の点検以降正しく表示されていない状況であったが、24 日に水質測定器 I Qセンサー接続ケーブルを購入し交換作業を行ったところ、測定器本体で正常に表示されるとともにパソコンで測定値が記録されるようになった。
- ・25 日、三誠産業が自動火災報知設備の法定点検(1回目)を実施し、その際に消火器の うち1本の充填圧力の低下が確認されたため入替を予定している。
- ・現在使用中の水質分析器具の卓上多本架遠心機が製造から 29 年が経過し、内部部品の老 朽化が懸念される。この装置は汚泥の濃縮、固液分離等に使用しており、故障すると S S 強熱残留物等の測定ができなくなるため、故障前の更新を推奨する。

- ・土壌脱臭床の活性炭の量が減少しており、減少分の補充または一部の入替などの整備が 望まれる。
- No.1、2 のろ過水ポンプグランド部から漏水が発生しており、ポンプの整備または改修が必要である。

表 5.17 令和6年度修繕推奨機器リスト(終末処理場)

委託業務の名称		令和	6年度上半期 須崎市終末	。 5.处理場運転維持管理等包括的民間委託業務 修 6.2000年	繕推奨項目	2024年8月24日改定 1/1				
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備考				
2024/07	1	Α	卓上多本架遠心機	更新		(06-05) 水質分析用卓上多本架遠心機購入				
2023/04	2	В	土壌脱臭床	活性炭補充、一部入替						
2021/02	3	В	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台				
2024/04	4	ı	No. 1-2汚水ポンプ	分解整備	2024/06/5	(06-01) No. 1-2汚水ポンプ分解整備				
2024/05	5	-	草払い機	背負い型草払い機購入	2024/06/15	(06-02) 背負い型草払い機購入				
2024/05	6	-	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入	2024/07/24	(06-03) 水質測定器IQセンサー接続ケーブル購入				
備考	聚急度の判定基準 S: 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの スース スース									

表 5.18 過年度の修繕履歴一覧(終末処理場)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
令和2年度	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
↑ 7012 年 及	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No. 2床排水ポンプ	更新(工事)
	2021/4	No. 1 初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサーバッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
令和3年度	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
で作り十段	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No. 2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
	2022/6	電気室配電盤	電力メーター(主変圧器1次・汚泥)交換
	2022/7	精密はかり(分析用)	更新
令和4年度	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計 (本体部)	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
	2023/5	No. 1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No. 1-1汚水ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/11	中央操作室エアコン	修理
サイル・サス	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計(2種)の購入

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

7月の処理水量は、図 5.11 に示す通り、過去 5 年間で最も少なくなった。(日平均値:135 m3/日、日最大値152m3/日)また7月の降雨量については、降雨日数が少なく、まとまった雨が降っていないため過去5 年間で2番目に少なくなっている。

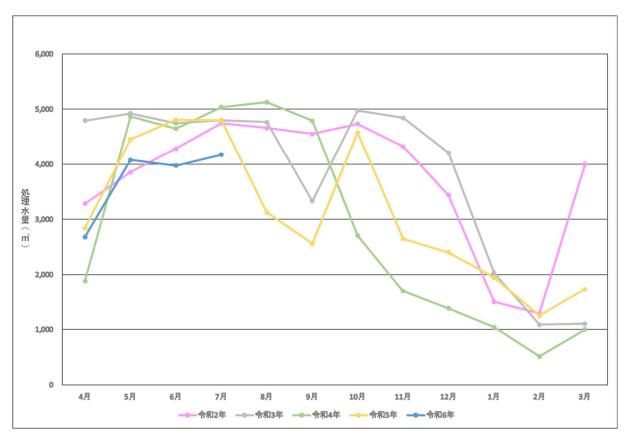


図 5.11 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月1回の水質検査結果は、表 5.19に示す通り基準値を満足している。

	我 5.17		
水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
рН	_	7. 6	5.8以上8.6以下
BOD	mg/L	<0.5	20mg/L以下
COD	mg/L	2. 6	20mg/L以下
SS	mg/L	<1	20mg/L以下
T — N	mg/L	5. 8	20mg/L以下

表 5.19 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題の無い値となっている。

3) リサイクルプラザの維持管理業務について 7月に実施した運転管理実績表を、次の通り添付した。

表 5.20 リサイクルプラザ 運転管理実績表(令和6年7月)

				令	和	6	3	年	-	7	月			運	転	管	理:	実力	施利	長												
	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	項目	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	B	月	火	水	木	金	±	B	月	火	水	木	金	±	B	月	火	水
	運転日報	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
機	機器始業前点検	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
器運	破砕機運転	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
転	不燃ごみ処理	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
埋	敷き均し、転圧																															•
埋立	覆土受入																															
水質	水質分析採水																		•													
	場内外清掃	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•				•	•	•	•			•	•	•	•	•			•	•	•
その他	場内外除草																															
	未取集ごみ回収	•				•																					•					

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・3日、スチール圧縮減容機の圧縮版が元に戻らず運転を停止した。修理業者(SOエンジニアリング)による確認の結果、リレーの不具合と判明したため予備のリレーと交換し、運転再開が可能となった。
- ・先月に報告したNo.1 搬送コンベアの一括故障ランプ及び警報ブザーの動作不良は、インバータ内の接続線の結線状況によるものと判明したため、SOエンジニアリングにより接続線の補修を実施した。(3日に実施済み)

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を次のページに添付した。

表 5.21 令和6年度修繕推奨機器リスト(リサイクルプラザ)

委託業務の名称		□6: 託業		フリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間 リサイクルプラザ 修繕推奨項目	2024年8月27日改定 1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容 完了日	備考
2022/01	1	s	不燃ごみ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新	老朽化(腐食、穴あき等)
2022/01	2	s	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新	PLCが旧型
2022/01	3	s	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新	PLCが旧型
2021/03	4	s	給水ポンプユニット	更新	老朽化 ユニット基板交換2024/02/09
2020/12	5	Α	資源受入れC/V減速機	更新	油漏れ、異音
2020/12	6	Α	手選別受入れC/V減速機	更新	油漏れ、異音
2022/01	7	Α	選別スクリーン	スクリーン清掃、入出口、パッチ当補修	老朽化 (腐食、穴あき等)
2022/01	8	Α	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等	シリンダ油じみ、塗装剥離等
2022/01	9	Α	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等	シュート腐食、穴あき、油じみ等
2022/01	10	Α	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新	老朽化 (ケーシング、ベアリング腐食等)
2022/01	11	Α	地下床排ポンプ吐出管	配管サポート追加	吐出管サポート不足
2022/01	12	Α	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新	ベルト偏芯、ローラー軸等発錆
2022/01	13	Α	不燃ごみ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新	Vベルト端部破損、プーリー摩耗等
2022/01	14	Α	カン類用磁選機	ベルト更新	ベルト偏芯、表面クラック等
2022/01	15	Α	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等	ベルト偏芯、減速機駆動音異常等
2022/01	16	Α	不燃物貯留バンカ	シュート、集塵ダクト更新等	腐食、穴あき、シリンダー支持部老朽化等
2022/01	17	Α	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新	吸込ダクト入口腐食
2022/01	18	Α	2F選別室バグフィルター	ダクトエルボ更新	吐出ダクトエルボ発錆
2022/01	19	Α	処理水・汚泥系	配管サポート追加	床排水ポンプ配管サポート不足
2024/06	20	Α	破砕機~集塵機ラインダクト	ダクト更新	腐食、穴あき等
2022/01	21	В	その他プラスチック減容機	軸受け更新	回転軸からの異音
2022/01	22	В	不燃ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装	ホッパ側面下端腐食、穴あき等
2022/01	23	В	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新	腐食、穴あき等
2022/01	24	В	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装	内面ゴムライニング破損等
2022/01	25	В	破砕機	歩廊チェッカープレート、 溶接ナット取替	歩廊発錆、歪み等 ナット取替2022/11/29
2022/01	26	В	No. 2破砕物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置	腐食、穴あき等
2022/01	27	В	バグフィルタ	外面塗装補修	天板腐食等
2022/01	28	В	No.1・2プラント揚水ポンプ	ユニット更新	接続短管腐食、ケーシング発錆等
備考		S : A : B :	不具合の可能性があり、 水処理・汚泥処理に対す	たは生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を 水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実 る影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの	

表 5.22 過年度の修繕履歴一覧(リサイクルプラザ)

年度	修繕完了月	対象箇所	推 奨 内 容
	2022/10	空気圧縮機(コンプレッサー)	更新
令和4年度	2022/10	エアドライヤー	更新
7 和44 及	2022/11	1階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備(低圧動力盤)	インバーター更新

5) 浸出水処理施設の維持管理業務について 7月に実施した運転管理の実績表を添付した。

表 5.23 浸出水処理施設運転管理実績表 (令和6年7月)

				令	·和	6	3	年	7	7	月			運	転	管	理:	実力	他ā	長												
	日·曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	項目	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水	木	金	±	П	月	火	水	木	金	±	日	月	火	水
	運転日誌	•		•		•	•		•		•	•	•			•	•	•	•	•			•		•		•			•		•
	機器点検日誌	•							•							•							•							•		
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始	•							•							•							•							•		
機	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止					•							•							•							•					
器運	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)	•							•							•							•							•		
車云	機器切替																													•		
	非常放流各弁開閉(遮断弁 ·仕切弁·調整槽上部	•																														
	固形塩素注入器 点検、補充	•		•					•				•			•		•		•			•				•			•		
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃										•														•							
	水質分析週報			•																												
水質	水質分析月報																	•														
分析	pH計点検												•														•					
	第一混和槽他pH計洗浄	•		•					•		•									•			•		•					•		•
	遮水シート確認	•		•		•	•		•		•	•	•			•	•	•	•	•			•		•		•			•		•
その	汚泥貯留槽水抜き										•									•												•
の他	場内外清掃	•		•					•		•		•			•				•			•		•		•			•		
	場内外草刈																		•	•												

6) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・7月の処理水量は、流入状況等に合わせて運転調整を行うことにより 110 m³/日を確保し、 良好な水質を維持できた。
- ・5日、老朽化により吐出量が不安定だったNo.1、2凝集剤注入ポンプの更新が四国ポンプセンターにより実施された。
- ・15 日、点検時にNo.1 原水ポンプの停止を発見し調査した結果、原水槽フリクトスイッチでフリクト異常の発生を確認したため、引き揚げ作業を行って復旧させた。
- •No.1 第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプの異音が確認されており、ローター、ステーターの他、 必要部品の交換を含む早期の分解整備の実施が望まれる。
- ・No.1 第三調整槽水中撹拌機は、令和 2 年 11 月に故障し運転停止状態となっており、早期 の復旧が望まれる。
- ・第一工程における撹拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いず れの機器も故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。
- ・場内 6 か所の現場 p H計(表示部・変換器)の老朽化が顕著であり、これまで一部の部品を除き更新履歴がない。適正な水処理を行う上で重要な機器のため順次更新していくことを推奨する。
- ・No.1~No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が 推測されるため更新時期と判断される。順次更新していくことを推奨する。

- ・原水計量槽の劣化進行及び前後配管のスケール付着により水の流れが妨げられることで計量槽内の水位上昇が確認されている。水処理量の調整に係る重要設備であることから早期更新が望まれる。
- No.2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が 懸念される。故障発生等で運転が停止した場合、水処理ができなくなる可能性があるため 故障前の更新を推奨する。
- ・No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため 故障前の更新が推奨される。
- No.1 及びNo.2 返送ポンプの仕切弁が損傷しスムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理施設の機器の不具合により浸出水処理が停止した場合、 復旧作業に長時間を要することから不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応が望まれる。

上記の点検結果を踏まえて、次の通り修繕推奨機器リストを作成した。

表 5.24 令和6年度修繕推奨機器リスト(浸出水処理施設)

委託業務の名称		令和	6年度上半期 須崎市クリー:	ンセンター横浪運転維	持管理	≣等包:	括的民間委託業務	修繕推奨項目	2024年8月27日改定 1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推	奨	内	容	完了日	備考
2023/08	1	Α	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備					
2022/02	2	В	No. 1 第三調整槽水中撹拌機	更新					
2023/11	3	В	第一各槽撹拌機減速機	更新					混和槽・凝集槽・中和槽
2023/11	4	В	第一凝沈搔寄機減速機	更新					
2022/10	5	В	現場pH計	更新					表示部・変換器 計6箇所
2023/11	6	В	No. 1~3曝気ブロワ	更新					
2023/06	7	В	原水計量槽、配管	更新					
2020/05	8	В	No. 2凝集助剤注入ポンプ	更新					
2023/11	9	В	No. 1移送ポンプ	更新					
2020/05	10	В	No. 1 ・ 2 返送ポンプ仕切弁	交換					
2020/11	11	1	給水ユニット受水槽	更新				2024/04/30	更新工事完了 (古谷水道工業所)
2022/11	12	ı	No. 1原水ポンプ	更新 (設置)				2024/06/20	更新工事完了(四国ポンプセンター)
2022/11	13	ı	原水ポンプ着脱装置	更新				2024/06/20	更新工事完了(四国ポンプセンター)
2024/06	14	1	No. 1・2凝集剤注入ポンプ	更新				2024/07/5	更新工事完了(四国ポンプセンター)
備考		S :	判定基準 不具合を生じている、ま 不具合の可能性があり、 水処理・汚泥処理に対す 直ちに水処理・汚泥処理	水処理・汚水処理I る影響があり、今	- 対す 後2~	る影	響が大きく1年以内に実施を要え	以内を目処に実施 求するもの	

表 5.25 過年度の修繕履歴一覧(浸出水処理施設)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
	2022/5	砂ろ過塔流出弁	動作不良による交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ砂取器	<i>"</i>
	2022/10	No.2原水ポンプ	動作不良による更新
	2023/5	再利用水配管脱落部	脱落部補修
△和4年年	2023/3	コンプレッサー	分解整備
令和4年度 	2023/3	除湿器	動作不良による更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中撹拌機	<i>''</i>
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	動作不良による交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	<i>II</i>
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	<i>II</i>
	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断(機器作動状況点検)
	2023/7	床排水ポンプ	更新
今和[左 帝	2023/9	薬品注入配管	更新
令和5年度 	2023/10	No. 2第一調整槽水中撹拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理(システム更新)
	2024/2	無停電電源装置	更新

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 今月の保守点検について

5 地区の対象施設のうち戸島地区以外の 4 地区は 7 月 6 日及び 20 日、戸島地区は 20 日に保守点検を実施し、点検内容は次の要求水準書に定められた項目を行った。

【要求水準書の浄化槽の点検項目(毎月)】

- ・浄化槽の維持管理(水質管理、機械管理、配管管理)
- ・ 浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

7月の点検結果を表 5.26 及び表 5.27 に示す。各処理施設の水質項目は全て適正であり、 また各処理施設の電流値は問題のない値となっている。

表 5.26 点検結果表

項目	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島	備考(適正値等)
放流水	7月6日	25	30	30	30	-	20cm以上
透視度(cm)	7月20日	25	30	30	30	30	ZUCM以上
ばっ気槽	7月6日	0	0	0	0	-	10
溶存酸素(DO)	7月20日	0	0	0	0	0	1.0mg/L以上
#本北 11	7月6日	7.3	6.9	7.2	6.9	-	F 0 0 0
放流水 pH	7月20日	7.2	7.0	7.0	6.9	6.1	5.8 ~ 8.3
消毒薬投入量	7月6日	有	有	有	有	-	
// // // // // // // // // // // // //	7月20日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	

表 5.27 電流値の測定結果(A)

機器名	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4. 0	2. 1	2. 3	2. 6	2. 3
原水ポンプ No. 1	7月6日	2. 3	1.8	1. 6	2. 2	-
原水パンフ NO. I	7月20日	2. 3	1.8	1. 6	2. 2	1.8
原水ポンプ No. 2	7月6日	2. 3	1.8	1. 6	2. 2	-
原水ホンフ NO. 2	7月20日	2. 3	1.8	1. 6	2. 2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2. 2	1. 5	1. 2	1. 7	1. 3
調整ポンプ No. 1	7月6日	1. 5	1.0	1. 0	1. 0	-
調整パンク NO.I	7月20日	1. 5	1. 0	1. 0	1. 0	1. 0
======================================	7月6日	1. 5	1. 0	1. 0	1. 0	-
調整ポンプ No. 2	7月20日	1. 5	1.0	1. 0	1. 0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6. 4	1.6	1. 6	1. 7	1.6
放流ポンプ No. 1	7月6日	5. 2	1. 2	1. 2	1. 0	-
放流パンク No. I	7月20日	5. 2	1. 2	1. 2	1. 0	1. 2
サンプ No 2	7月6日	6. 0	1. 2	1. 2	1. 0	-
放流ポンプ No.2	7月20日	6. 0	1. 2	1. 2	1. 0	1. 2
中継ポンプ定格電流値		-	_	5. 8	6.8	6. 8
+ 4₩ +4 > . → N = 1	7月6日	-	_	5. 5	5. 5	-
中継ポンプ No.1	7月20日	-	_	5. 5	5. 5	5. 8
	7月6日	-	_	5. 5	5. 5	_
中継ポンプ No.2	7月20日	-	_	5. 5	5. 5	5. 9
ぱっ気槽ブロアー定格電流値		8. 4	3. 0	6. 0	6. 0	3. 0
ばっ 与掛づロフ No 1	7月6日	8. 0	1.8	3. 6	3. 4	_
ばっ気槽ブロアー No.1	7月20日	8. 0	1.8	3. 6	3. 4	1.8
げった描づロマ No O	7月6日	8. 0	1.8	3. 6	3. 4	_
ばっ気槽ブロアー No.2	7月20日	8. 0	1.8	3. 6	3. 4	1.8
調整ブロアー定格電流値		6. 0	1. 6	1. 8	1.8	1. 6
調整ゴロマ	7月6日	3. 2		1. 2	2. 6	
調整ブロアー	7月20日	3. 2	_	1. 2	2. 6	-

2)機器の点検結果による考察

- ・戸島地区の中継ポンプ槽制御盤内部の部品交換(サーマルスイッチ等)及び放流槽フロートスイッチの交換については現在発注済みで、9 月末までの完成を目指している状況である。
- ・中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2 ポンプの絶縁抵抗値が 3 月に一時的に低下したことから、 今後も状況を注視していく。 $(0.2 M\Omega)$ を下回れば運転停止の可能性あり)
- ・中ノ島地区及び白浜地区の処理施設のマンホール蓋及び受枠の取替工事については発注 済みで、9月末までの完成を目指している状況である。
- ・蜂ヶ尻地区処理施設のパトライト交換については現在、発注済みである。(8月中の完成 見込み)

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを次ページに添付した。

表 5.28 令和6年度修繕推奨機器リスト (漁業集落排水処理施設)

委託業務の名称			令和6年度 須崎市	方漁業集落排水処理施設包括的民間委託 修繕推奨項目	業務	2024年8月27日改定 1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備考
2021/1	1	В	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト		回転不良 (点灯正常)
2022/7	2	В	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換		動作不良(老朽化)
2022/12	3	В	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良(老朽化)
2024/4	4	Ø	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ (老朽化)
2024/4	5	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ (老朽化)
2024/4	6	S	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ (老朽化)
2024/4	7	Ø	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ (老朽化)
2024/4	8	s	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換		動作不良(老朽化)
2024/5	9	s	中ノ島地区処理施設	パトライト	2024/5/25	回転不良(球切れ)
備考		S :	不具合の可能性があり、 水処理・汚泥処理に対す	たは生じる可能性が高く代替機器等がないため早水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内る影響があり、今後2~3年以内に実施を要求すに影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要	を目処に実施を引	:

表 5.29 過年度の修繕履歴一覧(漁業集落排水処理施設)

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
令和3年度	2021/11	白浜処理施設	No. 1ブロワー交換
サ州の牛皮	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースイッチ交換
△和1/年度	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
令和4年度	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
令和5年度	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換

5.6 雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

表 5.30 に示す通り、各雨水ポンプ場施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書(または業務特記仕様書)に準じて行い、別途添付するチェックリストにより確認を行った。

表 5.30 点検実施日 (7月)

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検	
大間ポンプ場	21日	17日	27日	5日	
公共ポンプ場	27日	5日	21日	17日	
須崎ポンプ場	4日	7日	24日	20日	
西部ポンプ場	7日	4日	20日	24日	
浜町ポンプ場	3日				

表 5.31 各ポンプ場燃料貯蔵状況 (7月)

					>37/////-1		, ,,,,			
貯蔵量	貯蔵容量		6月					7月(今月)		燃料増減(L)
	屋内タンク	屋外タンク	屋内タンク	屋外タンク	総 量	給油量	屋内タンク	屋外タンク	総 量	運転時間(h)
機場名	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	計測日
										0
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,300	9,880	0	580	9,300	9,880	0.2
										7月31日
										0
公共ポンプ場	1,000 × 2	20,000	1,640	6,800	8,440	0	1,640	6,800	8,440	0.2
										7月31日
										0
須崎ポンプ場	800	10,000	500	8,500	9,000	0	600	8,400	9,000	3.3
										7月31日
										0
西部ポンプ場	900	5,000	550	4,400	4,950	0	550	4,400	4,950	4.6
										7月31日
										0.0
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		375			0	375			0.0
										7月1日
					合計	0				

* 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。 黒―増 赤一減

2) 修繕推奨項目表

7月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5.32 に、過年度の修繕履歴を表 5.33 に示す。

表 5.32 令和6年度修繕推奨機器リスト(各雨水ポンプ場)

	変更	箇所						
委託業務の名称					崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目		2024年8月27日改定 1/1	
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備考	
2020/4	1	В		原動機	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良	
2023/4	2	С		吐出弁	グリス交換		No. 2開時、異音	
2020/4	3	В		放流ゲート	放流ゲートプルボックスの修繕		腐食、破損	
2020/4	4	В	大間ポンプ場	冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 30MΩ No.2 0.6MΩ No.3 30MΩ	
2020/6	5	В		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下 No.1 6MΩ No.2 10MΩ	
2024/3	6	Α		原動機	交換	令和6年7月25日	No. 2エンジン起動用電磁弁エアー漏れ	
2024/3	7	Α		原動機	交換		No. 3エンジン起動用電磁弁エアー漏れ	
2020/4	8	В		CE #1 144	燃料噴射ポンプの調整		No. 3排気温度のバランス不良	
2020/4	9	В		原動機	分解整備		No. 2・3温調弁固着	
2020/4	10	В		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障	
2020/4	11	В		放流ゲート	修理		No. 1・2放流ゲート故障	
2023/4	12	Α	公共ポンプ場	10. =	修理		No. 1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し	
2020/4	13	В		ポンプ	修理		No. 2電動ポンプ軸受部、錆多し	
2020/4	14	В		空気槽	修理		No. 3空気槽ドレン抜き弁固着	
2020/4	15	С		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 20MΩ No.4 6MΩ 予備9MΩ	
2023/10	16	Α		移動式除塵機	操作盤修繕		プログラムコントローラー故障	
2023/11	17	А		ポンプ井	水位計修繕	令和6年6月25日	No. 2ポンプ井水位計故障	
2020/4	18	В		外部設備	塗装(取替)の必要		除塵機チェーン発錆	
2020/4	19	В		放流ゲート	修繕		故障 動作不良	
2020/4	20	С	須崎ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No. 2運転時、異音	
2023/4	21	s				既設撤去、更新		No. 1チェーン破断一部脱落しており運転不能
2023/4	22	s		沈砂掻揚機	更新		No. 2チェーン連結ピン 1 本切断しており運転不能	
2020/4	23	С		吐出弁	グリス交換		No. 4運転時、異音あり	
2020/4	24	В			分解整備		No. 1・3温調弁固着あり	
2020/4	25	В		原動機	交換		No. 2給気圧計故障	
2020/4	26	В			交換		No. 3温度計故障あり	
2020/4	27	В		減速機	交換		No. 2減速機油温計故障あり	
2020/4	28	В		電気関係	交換		電気室 1 号制水扉開度指示計故障あり	
2020/4	29	В		流入ゲート	整備		No. 2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
2020/4	30	В	西部ポンプ場	沈砂掻揚機	整備		2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
2020/4	31	С		天井水銀灯	交換		2 灯点灯せず	
2020/4	32	В			沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり
2023/4	33	s		No. 1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 1沈砂掻揚機動作不良	
2023/4	34			No. 2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No. 2沈砂掻揚機動作不良	
2024/3	35	s		原動機	交換	令和6年6月7日	No. 2冷却水弁動作不良	
2024/5	36	s		減圧水槽	交換		レベルスイッチ動作不良	
2024/3	37	s	浜町ポンプ場	吐出配管	交換		吐出配管腐食により漏水	
備考	緊急度の利定基準 S: 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する							

35

表 5.33 過年度の修繕履歴一覧(雨水ポンプ場)

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕が必要
	2021/1	須崎ポンプ	冷却水ポンプ	交換No. 2バルブハンドル
	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No. 4エンジン	分解整備、交換
令和3年度	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
 令和4年度	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
7744千皮	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	常時排水ポンプ	更新
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
	2023/3	大間ポンプ場	自家発	更新

■次回会議日程(案)

次回すさき家パートナー会議 (8月度)の日程案を示した。